103-294

問題文

薬剤師が患者の訴えを医師に伝えたところ、代替薬を検討することになった。副作用発現の観点から推奨できる薬物として、最も適切なのはどれか。1つ選べ。

- 1. クロルプロマジン塩酸塩
- 2. クロザピン
- 3. クエチアピンフマル酸塩
- 4. スルピリド
- 5. アリピプラゾール

解答

問294:3問295:5

解説

問294

問295 とまとめて解説します。

問295

問294 について、 選択肢 1 ですが

空腹時血糖が 126mg/dL 以上ではないため、 本試験時の基準に照らした時に 糖尿病の発症とはいえません。 よって、選択肢 1 は誤りです。

選択肢 2 ですが

錐体外路症状は、 ドパミン神経の「抑制」により 引き起こされます。 また 「黒質線条体系」です。 漏斗下垂体ではありません。 よって、選択肢 2 は誤りです。

選択肢 3 は、正しい記述です。

選択肢 4.5 ですが

「ない」といいきれず誤りと いえるだろうと判断して よい選択肢だと考えられます。 重大な副作用として、 悪性症候群は 添付文書に記載があります。 また、体重増加は クロザピン、クエチアピン、 クロルプロマジンなどでも 認められることがあります。 ちなみに、 アリピプラゾール は 抗精神病薬の中では 体重増加が起きにくい 薬として 知られています。

以上より、 問294 の正解は 3 です。

問295 は、 前問選択肢 5 の解説より、 正解は 5 です。